



男女共同参画推進委員会

第112回

物事を多角的に見る

安中市男女共同参画推進委員会委員



松本 靖子

今年はずいぶん穏やかな良い年になってほしいと願う新年を迎えましたが、新型コロナウイルス肺炎に翻弄される年の幕開けになってしまいました。初めは対岸の火事のように感じられていたこの伝染病は瞬く間に拡散し、たくさんの方の感染者と死者を出しました。それに伴い「自分だけよければ」という行動や他者に対する偏見、差別的な言動、他者を非難・批判する風潮も生み出して伝染させてしまいました。そして、全国一斉学校休校や緊急事態宣言が発令される段になると様々な社会問題が炙り出されました。中でも「子どもや介護が必要な老人を見てくれる人や受け入れてくれる所がなければ働きに行けない。」という働く女性の声にはとても共感しました。もし私がまだ現役で働いていたとしたら、同じ立場に立たされたからです。女性が仕事と家庭のことを両立して社会の中で活躍することは緊急時でなくても大変なことだと思います。既婚・子どもの有無に関わらず、この両立の難しさや「女性はくでなければならぬ」という女性の生き方を押しつける世間の思い込みは、女性が社会の中で力を発揮する前に壁になってしまいます。医大

が、女性受験者の得点を低く調整していたのも、それに起因していると言われています。「医師は長時間労働。病院の運営の観点から点数調整は合理性を欠くといえない。」と医大が言い切ってしまうのは、働くという仕事を男性目線で考えてしまっている、女性の立場を理解していないように思えます。

長時間勤務が評価される働き方を変え、女性が働きやすい職場環境や社会制度作りをすれば、もっとたくさんの方の女性医師が活躍できるようになるのではないのでしょうか。

以前、孫と一緒に花壇に水やりをしていた時「ばあちゃん、葉っぱにテントウムシがいるよ。」と言われ、近くの葉っぱを見回しましたが、私には虫の姿を見つけないことができませんでした。「葉っぱの裏だよ。」と言われたので、かがんで孫と同じ目線になってみました。すると、私にも葉の裏側にいる赤い艶やかな虫の姿を見ることができたのです。相手の立場に立ち、視点を変えて物事を多角的に見れば、新たな気づきや発見ができることを改めて教えられたように感じました。

男女共同参画の意識が政策に反映されるためには、政治的な意志決定する場に多くの女性を置くことが不可欠ですが、我国は女性国会議員比率が世界193ヶ国中165位で、厳しい状況にあります。

男女共同参画推進に関わる者として、男女が互いの立場を理解し合い、多様な物の見方から男女格差をなくしていけるようにお手伝いできればと思います。

安中市消費生活センターからのお知らせ

不用品を買い取ると言ったのに貴金属を買い取られた!!

【事例】

「いらぬ古着や靴があれば買い取る」という電話があった。処分したい着物があつたので、来てもらうことにした。その日のうちに業者が来て、「着物のほかに宝石か貴金属はないか」と言われ、指輪や金のネックレスを見せてしまった。業者はまとめて2万円で購入と言つて、一方的に代金を置いて帰って行った。大事な記念の品物なので取り戻したい。



【ひとことアドバイス】

- ☆訪問購入では、消費者が呼んでいないのに訪問して勧誘することはできません。突然訪問してきた購入業者は、家に入れないようにしましょう。
 - ☆事前に買い取りを承諾していない貴金属などの売却を求められたら、きっぱり断りましょう。
 - ☆購入業者から交付された書面をしっかり確認しましょう。
 - ☆クーリング・オフ期間(契約書を受け取った日を含めて8日間)内は、購入業者に物品の引き渡しを拒むことができます。
 - ☆悪質な購入業者の場合、強い口調などで強引に買い取ろうとしたり、クーリング・オフしても物品が返ってこないことがあります。十分注意をしましょう。
- 資料提供…独立行政法人国民生活センター

【問合せ】

わからないことや困ったこと、少しでも不審に感じる事があつたら、早めに市消費生活センターにご相談ください。

相談日時▼月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時

(☎3822-2228)

問合せ▶困市民生活課市民協働係 (☎内線1139)